

キャラクター名
紫条 佳苗

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	俳優	カヴァー	女優
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	23	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	義理の両親	経験	ニュース	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	1	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:	2		芸術: 演技	4		知識:			情報: ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
フォーマル 和服	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
特異点	P	N		
義理の両親	P 純愛	N 不安		
梶島 梨華(かざしまりか)	P 純愛	N 不安		
ハムスケ	P 幸福感	N 悔悟		
おじさま	P 感服	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト・ブラムストーカー	3	2	メジャー	-	-	-		
効果: C値-Lv								
鮮血の鎖	1	4	メジャー	視界	単体	対決		
効果: 命中した場合C値+1 ダメージを与えない								
ブラッドコントロール	4	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: ダイス+Lv個								
蝕む赤	7	1	メジャー	視界	-	対決		
効果: 命中時対象に邪毒								
鮮血の網	2	2	メジャー		-	対決		
効果: 命中時対象に硬直 シーンLv回								
抱擁	1	2	メジャー	至近	単体	自動成功		
効果: 対象の死亡を回復しHPを1に オーヴァードには効かない								
かしく歯車	★							
効果:								
ブラッドリーディング	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

紫条 佳苗
人気女優。綺麗な外見に加えて、非凡な演技の才能を持ち合わせている。
実の両親に捨てられ、コインロッカーベイビーとして病院に預けられていたが、そこで子供を授かる事が出来なかった義理の両親に引き取られ、愛情いっぱい育てられた。子供時代に両親に連れられて観た演劇に感動し、そのまま演劇の道を志す。高校時代にはその容姿と高い演技力から女優として活動を始めたが、その矢先に週刊誌で自分と両親の血が繋がっていない事を知ってしまった。その後ほんの少し両親と揉めたりもしたが、両親から受けた愛情は演技ではなく本物なんだと思い、それ以降は小手先の演技ではなく心からそうなる様に努める事でより一層女優としての深みと、本物の愛情という物に触れる事が出来た。それから大学で勉強をしながら女優としての成功を納めている。

稀に無性に喉が乾く事がある。そうなる時と水を飲んでも渴きは取れず、飲めば飲むほど寧ろ渴いていく。そんな時は何故か人の首筋にそっと口付けして、そのまま...なんて。冗談ですわ。いつかはホラー映画なんかにも出てみたいですね。

産まれながらにしてオーヴァードとして覚醒しているが、本人には自覚が無い。本来ならUGNがFHが接触する所だが、何故かどちらからも接触されておらず、UGNやFH、ひいてはレネガイドウィルスについてすら全く知る事は無い。レネガイドコントロールもそれに伴う暴走も、23年間一度も起きた事はなく、故に彼女はあくまで一般人の範疇で現在も生きているのである。

特異点
彼女の人生は偶然が積み重なっている。産まれて間もなく死ぬ可能性もあったが偶然助けられ、偶然人の良い夫婦が引き取り、偶然劇のチケットが当たり、偶然観た劇の主演が後のスターであり、偶然演劇を習った先生が演技派の元役者であり、偶然TVの取材があり、偶然そのまま女優としてデビューした。更には偶然UGNにもFHにも認識されておらず、偶然今までそういった事件に巻き込まれた事も無い。
彼女が積み重ねた偶然とはそれ即ち必然でもあった。そしてそれこそが彼女の持つDロイス特異点の力でもある。
もし仮に彼女が事件に巻き込まれたとしたら、それはもしかしたら彼女が望んだことなのかもしれない。